

泉中央地区社協だより

泉中央地区社会福祉協議会

第43号（令和4年12月20日）

住みなれた街で安心して末永く

七北田公園体育館でボランティアセンター設置運営研修

ボランティア する人されたい人をマッチング

市名坂町内会 針生きよみ

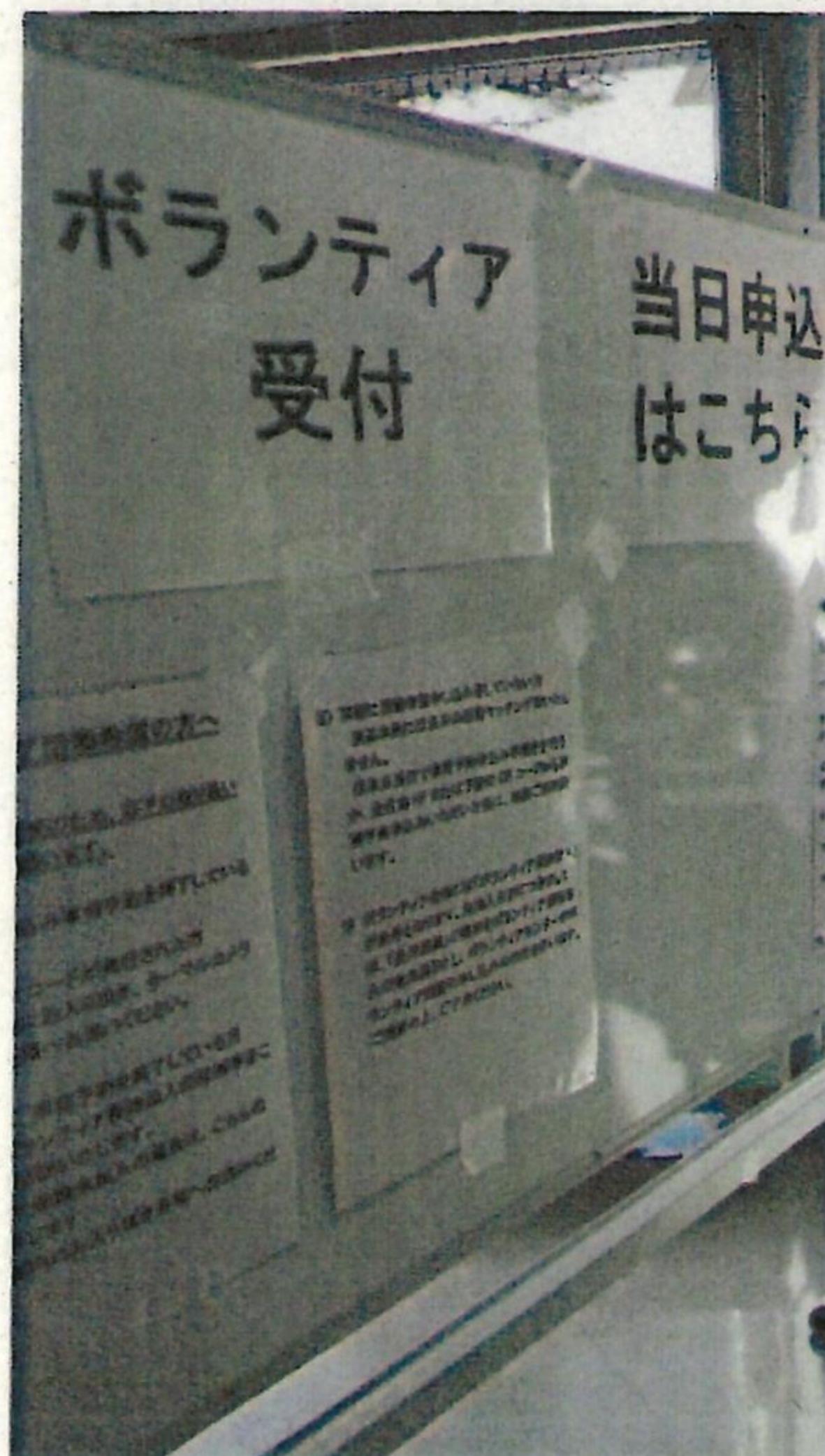
去る10月27日仙台市の災害ボランティアセンターの役割や運営についての研修を受けてきました。

ボランティアセンターは災害発生時、24時間以内に設置の判断がなされ、72時間以内に準備運営に係るそうです。泉区の場合は『七北田公園体育館』が予定施設になっています。災害に遇われた方々、被災した地域の一日も早い復旧を目指し、仙台市が設置。運営は仙台市社会福祉協議会があたるそうです。地域の皆様や関係団体と連携協力しながらの運営となるようです。



もし、大きな災害が発生し…自分達ではどうすることも出来ない事「タンスが倒れて起こせない」「塀が崩れてしまった」等々が起きた場合、具体的に手伝って欲しい事をボランティアセンターにお願いする事が出来ます。センターへ来所するか電話でも相談依頼が可能です。

またボランティア活動をしたい方はウェブサイト等から、事前申込みをするか、直接センターに出向き、申込み手続きをとる必要があります。



ボランティアを行う方も、お願いする方も、身の安全を確保するための条件があるようです。災害時に困っている方を見かけたら、「ボランティアセンターがあるよ」「お願いの仕方は○○だよ」と声をかけてあげると良いのではないでしょうか。

日頃からご近所の方々とのコミュニケーションを大切にしていくことが、いざというときの備えに繋がると思います。

◆お詫びと訂正 社協だより第42号で掲載した泉中央町内会サロン「お茶っこ会」の開催日時ですが、正しくは毎月第三木曜日13時～15時です。お詫びして訂正いたします。

避難所開設訓練に参加して

七北田町内会 北村 俊幸

2022年10月1日(土) 七北田小学校で避難所開設訓練が実施され、私は本部の役割で参加しました。今回はコロナ禍以降、3年ぶりの集合訓練なので進み具合が気になるところでしたが、始まってみると避難者の受付・各資機材の設置、校庭での給水栓設営等がスムーズに進み、さすがに経験者が多いと違うなと思いました。

参加者を学区内の町内会役員・消防分団・婦人会・防火クラブ・学校関係者・市担当職員に限定(約100名)したことでの空間的な余裕もあり、救護班や衛生班等の各担当者の行動も整然とできていたようでした。また、訓練に先立つての事前準備はアルコール消毒液や検温器、入場者チェックリスト等の範囲に止め、資機材類については各担当者が校舎内の備蓄倉庫から自分たちで運び出し、部材の過不足や重量感等も体感できる流れになっていたことで、初めて参加された方も全体が見えて分かりやすい訓練と感じたのではないかと思いました。



しかしながら、実際に大規模災害となれば多くの避難者数で混乱することは必至であろうし、ましてや自力での行動が難しい方への対応等も考えれば、今後はより実践的な内容の訓練が必要であると感じた訓練でした。

みんな元気に活動しています

友愛自治会 佐々木 光一

<特殊詐欺講演会>

9月21日(水)に友愛町自治会と共に34名の参加。「特殊詐欺」の具体的な手口やその対策等について学ぶ。「一呼吸おいて」「身近な人に相談」「録音付き電話器の活用」など。

<彼岸花の観賞会>

秋晴れの9月28日(水)、恒例の「彼岸花の観賞会」に50名の参加。久々の顔合わせでマスク越しの会話に夢中。参加者全員で彼岸花をバックに写真撮影。散策後公園の中央に移動し、「北国の春」のフリを参加者一同で楽しむ。



<パークゴルフを楽しもう>

10月19日(水)、「パークゴルフの会」を晴天の秋空の下、中新田町パークゴルフ場にて15名の参加で実施。参加者一同思う存分体を動かし互いに交流を深め、秋の一日を満喫。



■街の風～編集後記～

泉中央町内会 紺野 ますみ

ゴミステーションが老朽化して、天井に穴が開き柱が折れてしまいました。ここはたくさんの方が利用します。費用は?やり方は?さて、どうしよう…。そこでご近所に話を聞き、紹介された方に相談し、町内会から力を借り、業者さんにお願いし、なんとか新設する道筋が立ちそうです。このように地域共通の課題ができたとき、コミュニティの力が発揮されます。年月が経つとこのように地域の心配事ができるもの。安心して長く暮らしていくために、ゆるくつながりあっていきたいですね。



この広報紙は福祉振興助成金を利用してます